

1月26日(金)プレミアムフライデー スペシャル

出演者 紹介

音曲バラエティー 東京ガールズ

落語協会所属の音曲師、柳家紫文の弟子によって2006年に結成された邦楽演芸ユニット。伝統音楽と演芸を組み合わせた明るく、華やかなステージは、とにかく楽しく、おもしろい。数少ない三味線演芸の女性ユニットとして、内海桂子師匠、東京ボーイズ等の大先輩達からも応援される期待のグループです。



音曲師 柳家 紫文



群馬県高崎市出身。1988年岸澤式祐の名で常磐津三味線方として歌舞伎等の公演に出演し、1995年二代目柳家紫朝の弟子となり「柳家紫文」と名乗ります。音曲師とは、寄席において日本の音楽、とくに三味線を用いて唄(うた)の芸を披露する芸人を指しています。新内:鶴賀寿美之助. 長唄:杵屋正楽. 等の名前も持ち、小唄・華道・日本舞踊の名取でもあり、「7つの名前を持つ男」を自称しております。2006年国立花形演芸大賞「銀賞」受賞

落語家 橘家 蔵之助



福岡県北九州市出身。 1981年3月三代目月の家円鏡(八代目橘家圓蔵)に入門。1982年前座となり、前座名「月の家かがみ」を名乗る。二つ目橘家鷹蔵を経て、1996年3月真打昇進 二代目「橘家蔵之助」を襲名。同時に第1回 林家彦六賞や北九州市民文化奨励賞も受賞。北九州市文化大使を務める。

※林家彦六賞 将来性のある若手芸人や、寄席文化に著しく貢献した人を顕彰。